

2013年度第2回靖国問題公開学習会 「憲法学習会」のご案内

安倍内閣が発足して以来、憲法改正が現実味を帯びた問題として注目されるようになりました。現日本国憲法は立憲主義（権力から国民の権利を保障する）に基づくものでありますが、自民党が掲げる憲法草案の内容はそれとは全く違うものとなっています。最近では解釈を変更すれば憲法は改正しなくても権力側が国民に義務を押しつけられるということまで言われるようになってきています。

そもそも憲法とはどういうものなのでしょうか。基本的な憲法の知識的学習というだけでなく、真宗門徒としての「憲法」、あるいは「憲法改正」というのはどういふ問題なのかを考える学習会にしたいと思います。

今回は、「真宗者として仏教に基づく刑法学の再構成を目指す」と語られる真宗門徒の平川宗信氏（名古屋大学名誉教授・刑法学者）を講師に迎え、「靖国問題学習会 憲法学習会」を開催いたします。

記

期 日 2014年4月21日（月）

時 間 午後2時～4時半

2時 開会式

2時15分～ 講義

4時～ 質疑応答

4時30分 終了予定

講 師 平川 宗信 氏（名古屋大学名誉教授・刑法学者）

会 場 岡崎教区会館（岡崎市梅園町1丁目1番地2）

参加費 無 料

平川 宗信(ひらかわ むねのぶ)氏 プロフィール



(東本願寺提供)

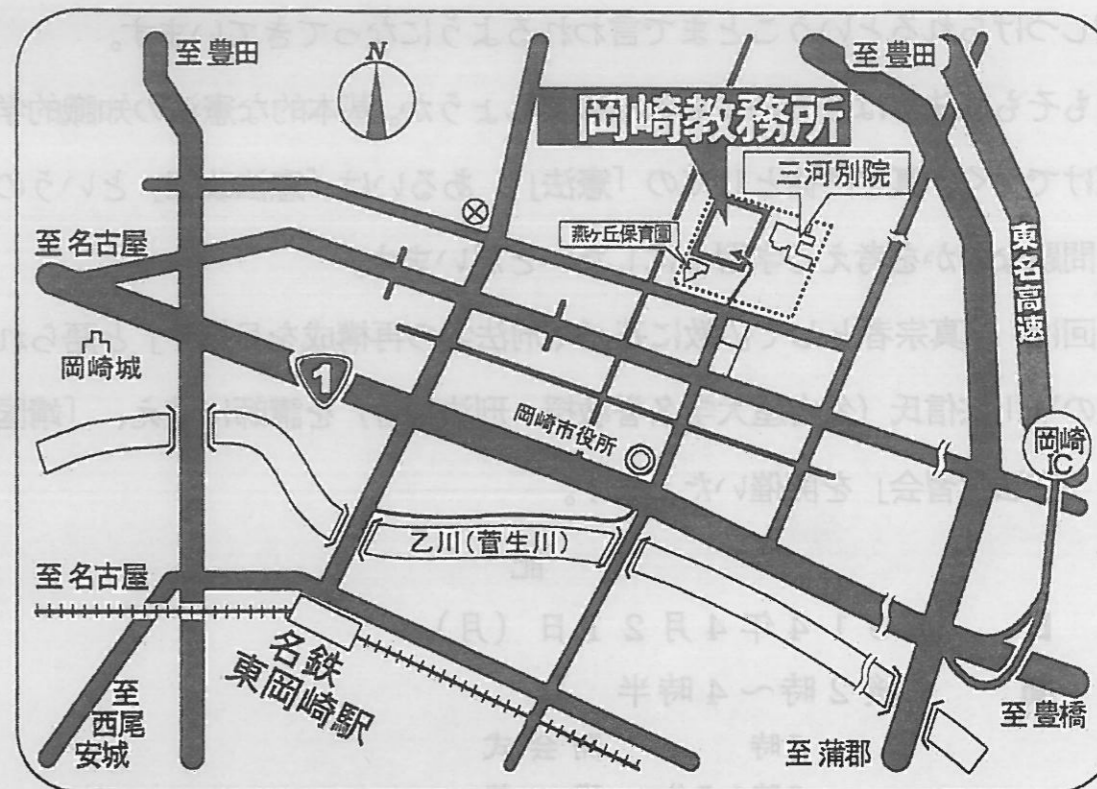
1944（昭和19）年生まれ。

1968年に東京大学法学部を卒業し、名古屋大学法学部教授を経て、現在は中京大学法学部教授、名古屋大学名誉教授。刑事法学専攻。真宗念仏者として、真宗に立脚した刑事法学を模索。メディア問題、死刑問題、憲法問題等に関わる市民活動にも参加し、真宗大谷派九条の会代表世話人の一人。

著書に『刑事法の基礎』（有斐閣）、『報道被害とメディア改革』（解放出版社）等。講演録に「憲法と真宗」（京都・願生の会）、「真宗と社会問題」（広島・圓光寺）等。

来る4月2日の2014年「全戦没者追弔法会」の講師もつとめる。

会 場



岡崎教区会館（真宗大谷派岡崎教務所）

愛知県岡崎市梅園町1丁目1番地2

TEL 0564-22-2136 / fax 0564-22-6472

<http://www.okazaki-kyoku.net>